

## 水と緑の森づくり事業の評価結果について

### 1 評価機関

富山県森林審議会 森づくり部会

### 2 開催日

平成25年10月4日（金） 10：00～11：30

### 3 評価結果等

(1)平成24年度水と緑の森づくり事業の評価

#### 7事業すべて「達成」と評価

事業名	評価のポイント
(1)里山再生整備事業	H24計画242haに対し、260haの整備を実施
(2)みどりの森再生事業	H24計画160haに対し、165haの整備を実施
(3)実のなる木の植栽事業	H24計画10,000本に対し、13,840本の植栽を実施
(4)優良無花粉スギ普及推進事業	H24計画5,000本に対し、普及PR・試験研究用も含め5,093本を生産し、4,500本を県内で植栽するとともに、日比谷公園で記念植樹を実施
(5)とやまの森づくりサポートセンター活動推進事業	後期プランの森林ボランティア参加人数目標（H28:12,000人）に対し、11,046人の参加実績
(6)とやまの森づくり普及啓発推進事業	森の寺子屋を90回（参加者6,684人）実施し、アンケート対象者全員が森づくりの大切さが理解できたと回答
(7)県産材利用促進事業	アンケート対象者の96%が公共施設の木造化・木質化は良いと回答するとともに、木の持つ特徴を好意的に捉えた意見が多数

(2)平成20年度水と緑の森づくり事業による森林整備の5年経過後の評価

#### 里山再生整備事業、みどりの森再生事業ともに「達成」と評価

事業名	評価のポイント
(1)里山再生整備事業	地域住民等による森づくり活動が継続的に行われ、目的とした森林状況が維持されている
(2)みどりの森再生事業	被害林、過密林ともに広葉樹が侵入し、水土保持機能等の公益的機能の向上が図られている